

八東川清流クラブ 会報 No.016

NPO法人「八東川清流クラブ」の発足記念式が行われました

11月23日(日)、「NPO法人 八東川清流クラブ」の発足記念式が盛大に行われました。当日は、来賓として鳥取県・八頭総合事務所から岡崎県民局長、県民局企画県民課、県土整備局維持管理課の方々、八頭町から平木八頭町長、総務課の方々をお迎えし、会員17名とともにペンション姫宮で盛大なセレモニーとなりました。中村顕理事長のNPO活動に関する強い決意表明とともに、来賓からは下記のような激励のメッセージを頂戴致しました。

【岡崎 八頭総合事務所・県民局長からのメッセージ要旨】

NPO法人設立おめでとうございます。環境が良いところにはNPOは出来にくいですが環境がメインのNPOが八頭郡で初めて誕生し誠に嬉しい。理事長の話どおり会員の皆さんは見るからに個性的で頼もしい、協力させて頂くので良い環境を次の世代に繋げるよう互いに協力し合っていきたい。

【平木 八頭町長からのメッセージ要旨】

NPO法人設立おめでとうございます。八東川にはゴミ・空缶が多く危険な箇所もある。町内の他の環境グループと連携して取り組んで欲しい。環境保全では八頭町もISOから簡易版の鳥取県版の環境保全の仕組みに切り替え中である。八東川清流クラブとともに環境保護に協力しあっていきたい



NPO法人八東川清流クラブ発足記念式の模様

例会模様 (第55回・H20.11.23)

第55回例会 (H20.11.23、15名出席)の模様は、以下のとおりです。

1.各部会の報告

【川のクリーン化Gr】

- ・11月9日(日)に会員13名により八東橋下流のクリーン活動を実施し、軽トラック約一台分のゴミを収集しました。
- ・クリーン作戦終了後、徳丸河川公園で「紅葉狩り」を実施しました。

【学習・教育Gr】

- ・11月21日(金)に丹比小学校にて総合学習講座「森と生きる」について出前授業を実施しました。(詳細は、下記の記事を参照願います)

2. NPO法人の運営体制について

- ・法人化後の運営体制について理事長より説明があり、原案どおり了承されました。(従来の2部会、3Gr体制を踏襲)

3. 平成21年度事業計画の基本方針(案)について

- ・法人化後2年目となる平成21年度の基本方針(案)及び日程について理事長より説明があり、原案どおり了承されました。

【各部会、グループでは構想案を検討し、12月の例会で紹介することとなりました】

4. 助成金の募集状況について

- ・事務局長より、現在の各企業における助成金の募集状況の説明がありました。

丹比小学校・出前授業の模様

11月21日(金)に5年生の総合的な学習「森と生きる」の授業に学習教育グループのメンバー(中村、小林、浅井)が出かけました。

森と川の関係を知って、環境を守るために自分たちができることを考えるというのがこの授業のねらいです。担任の大黒先生を伴って事前に日田部落の簡易水道の水取口を視察し、浅井さんが撮影(動画・静止画)したものを見られました。

森にはどんな木が育成しているのか、落葉樹と常緑樹・針葉樹と広葉樹・人工林と自然林などについて話し合い「森の役割」を考えてみました。

ペットボトルを使ったミニ浄水器(浄化材としては麦飯石、川砂、竹炭、シュロの毛等を使用)を二つのグループに分かれて作り、実際に濁り水を浄化することを体験してもらい、「森はでっかい浄水器」ということを理解してもらいました。

この後、八東川清流クラブの活動内容、水の循環などについて話し合い、水を大切にするために一人ひとりでできることはどんなことがあるか生徒に発表してもらいましたが、さすがに5年生となると、しっかりした考えを持っていることに感心しました。(記:中村)



丹比小学校授業風景

今後の活動計画

- ・12月20日：H21年度の事業計画の構想案作成(各部会)
- ・1月(例会時)：H21年度(一次)事業計画検討(各Gr発表)、H20年度活動実績まとめ
- ・2月(例会時)：H21年度(二次)事業計画検討(各Gr発表)、全体事業計画書、収支予算書作成
- ・3月：例会、理事会、H21年度事業計画書・収支予算書・H20年度活動実績の確認
- ・4月：例会、理事会 --- (前半:例会、後半:理事会)
- ・5月：例会、総会

【次回の例会】

- ・日時：12月20日(土) 19:00～
- ・場所：八東公民館 2Fグループ室
- ・議題等

- ①各部会報告
- ②H21年度事業計画構想案の検討 (各部会報告)
- ③補助金申請検討
- ④その他

【欠席の方は事前に事務局まで連絡願います。】